

(様式 7)

(排出事業用)

令和 7 年 6 月 27 日

長野県知事 様

令和 6 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和 4 年度から 令和 6 年度	
会 社 名	原田建設	
住 所	〒399-8302 長野県安曇野市穂高北穂高105	
代表者名	丸山 茂	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署		
担当者名	藤巻 吉文	
連絡先	TEL	0263-82-2336
	FAX	0263-82-6080
	電子メールアドレス	harada-y.m@po.mcci.or.jp
ホームページアドレス	http://www.	

1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	6 年度目標値	6 年度実績値	5 年度実績値	4 年度実績値
総排出量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	50	158.50	79.00	131.75
リサイクル量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	50	157.86	78.73	130.05
売上高の推移 (円)	80,000,000	102,300,000	116,100,000	44,200,000

2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

1. 伐木による、幹枝類の廃棄物の一部は、現場地域内の住民等に声を掛け、運搬しやすい様一定の長さに切断し、薪材として配布した。
2. 廃棄物の減量化に努めるよう、社員への周知を徹底し、適正処理の意識向上を図り、一般廃棄物の減量及びリサイクルに努めた。
工事現場においても、社員及び新規入場者教育に際し、産廃の分別を説明し、現場内においての廃棄物の発生抑制、削減とそのための分別収集に取り組んだ。
3. リサイクル促進の為、取り組みとして、計画段階との差異がないか確認し、事前に誤発注を防止するように努めた。
4. 長野県 SDG s 推進企業として取り組んだ。

※必要に応じ写真等を添付してください。

3 リサイクル製品使用率（％）

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値		過年度実績値	
	6年度 目標値	6年度 実績値	5年度 実績値	4年度 実績値
アスファルト合材	100	100	100	100
下層路盤材	100	100	100	100
擬木				100
全 体	100	100	100	100